縁

この地球上で、この場所で
こうして出会えた奇跡に感謝
こうしてかかわり合うことが
できる縁を大事にしましょう

平戸市立大島中学校
令和２年度学校だよりＮｏ９
令和２年１０月５日
文責　校長　吉尾直樹

たすきには一緒に練習した仲間の思いが

１０月７日　市中総体駅伝大会

少し冷たい風が流れる駅伝には絶好の天候の中、久吹ダムにおいて、市中総体駅伝大会が行われました。全校生徒22名で毎朝のランニングで練習を重ね、全員で臨んだ大会。懸命な声援の中、それぞれが1秒でもタイムを縮めようとカを出し切りました。

結果は、男子が５位で躍進賞。最終6区の白石翼くんが、14分04秒で区間賞を獲得し、同じ距離4kmを走る１区の区間賞よりも40秒近くいいタイムで、この駅伝大会の最速ランナーといえます。おめでとう。また、１区を粘り強く走った２年生の丸田一仁くん、その後を継いで白石くんまでつないだ３年生の岩井陽大くん、墨谷翼陽くん、岡村涼太くん、永井大暉くん、それぞれが声援に応えようと懸命な走りでした。

女子は６位でしたが、２年生の阿立桃さんが区間３位、１年生の北原夕端さんが最終５区で区間５位の走りをするなど、次年度にもつながる走りをしました。速いランナーが集まった１区をがんばった中野彩菜さん、そのバトンを引き継いだ２区の山川愛美さん、最終区につないだ豊岡莉子さん。気持ちを込めた懸命に走る姿は今までの努力の積み重ねです。声を限りに声援を送ったみなさん。大きな声は湖面に響いていました。お忙しい中、応援にお越しいただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

歌を愛して、相手に届ける気持ちを持つことが大切

１０月１２日　全校合唱指導

広島大学の枝川一也教授をお招きして、全校合唱の指導をしていただきました。枝川先生は、本校の河野先生の恩師であり、教え子の活躍を励ますとともに、全校で合唱に取り組んでいる本校の活動に興味を持たれ、今回、学習発表会のオープニングで歌う「ぜんぶ」、プログラム7番で歌う中島みゆきさんの「糸」、「リフレイン」の３曲をご指導いただきました。

その中で、枝川先生は「あなたはこの３曲を愛していますか」と問いかけられました。「合唱は人に曲を届ける、贈るものだから、好きなものでないと相手にはプレゼントしませんよね」と話されました。つまり、合唱は独りよがりで歌って気持ちいいというものではなく、聞き手をしっかりと意識し、自分が歌を愛しているという気持ちを込めなさいということです。学習発表会の歌声には、その愛している気持ちを込めて歌います。楽しみにしていてください。

いよいよ今度の日曜日が学習発表会です。今年のスローガンは、「無我夢中～２２のやる気ＭＡＸ～」です」。今年度はリモートで開催されることになったリズムダンスと合唱から始まり、各学年の総合、国語科や音楽部の発表、全校合唱をステージで、体育館後方の展示スペースでは総合や教科の作品、美術部の展示を行います。コロナ対策のため体育館後方に座席を設ける等の制限がありますが、全校生徒２２名のやる気を目いっぱいお届けします。18日(日)12:30～始まりますので、ぜひ、学校まで足をお運びください。